

エリアマネジメント・ケースメソッド —官民連携による地域経営の教科書— 出版記念



MBA手法から読み解く エリアマネジメント人材学

～自分だったらどうする?を考えよう～

持続可能なまちづくりを進める上で重要なキーワードとなっている「エリアマネジメント」。

私たち「エリアマネジメント人材育成研究会」が経営学大学院（MBA）で用いられるケースメソッド手法にヒントを得て、これまでの調査・研究成果や新たな13の事例をもとに多様な角度から「エリアマネジメント」のあり方を解き明かし、次代の「まちづくり人」の育成に寄与するテキスト・ブックとしてとりまとめたものが本書「エリアマネジメント・ケースメソッド～官民連携による地域経営の教科書～」となります。

今回は、本書の見どころのご紹介と併せて、2地区の方をお招きし、オンライン上の視聴者の皆様と「ケースメソッド体験」する機会を設けました。これまでエリアマネジメントに関わってきた方も、これから関わる方、そして関わりたいと思っている方も、「自分だったらどうする?」を一緒に考えましょう！

※本研究会での研究成果を実務としてプロジェクト化していく組織「一般社団法人エリアマネジメント・ラボ」も設立するはこびとなりましたので、そちらのご案内も致します。

2021年
5月27日
(Thu)
16:00-18:00

■オンライン開催

■参加費

イベント参加のみ：無料

イベント無料参加券付書籍送料込）：2,860円

*聴講のみは無料ですが、書籍をお手元に置いていただくことで楽しく聞いていただけます。

参加のお申し込みは
こちらから！



Program

第1部 エリアマネジメント人材育成研究会と書籍の紹介

保井美樹 法政大学現代福祉学部 教授
宋俊煥 山口大学大学院創成科学研究科建築学コース 准教授
山中佑太 一般社団法人地域価値共創センター 統括マネージャー

泉山壘威 日本大学理工学部 助教
籾谷祐介 富山大学学術研究部芸術文化系 講師
他

第2部 外部スピーカーと共に行うワークショップ

Speakers

石原 達也氏 (一社)北長瀬エリアマネジメント



(一社)北長瀬エリアマネジメント 代表取締役。
鳥取市社協に入職しボランティアコーディネーターを経て
NPO法人岡山NPOセンター事務局長に就任(現在、代表理事)。
(特非)みんなの集落研究所代表執行役、PS瀬戸内株式会社
代表取締役社長など多くの役職を務める。



籾谷 智大氏 (株)街づくりまんばん

名古屋市出身。
仙台の大学に進学し東日本大震災を経験。
震災復興をきっかけに石巻に関わり1ターンの移住。
2015年株式会社街づくりまんばんに入社。
石巻の中心市街地に関わる様々なまちづくり
プロジェクトに従事。

*オンラインでの参加型ワークショップで、2事例をベースに「自分だったらどうする?」をみんなで考えましょう!

主催：日本都市計画学会エリアマネジメント人材育成研究会

保井美樹、泉山壘威、宋俊煥、籾谷祐介、堀江佑典、谷村晃子、葛西優香、山中佑太、秋田憲吾、小林敏樹、松下佳広、澤井遼、高橋裕美、木原一郎、上野美咲、右田朝、名古屋市、渋谷区

共催：(一社)エリアマネジメントラボ

協力：学芸出版社